

ITI Study Club



関東1&2合同支部会 2019.2.17

ITI 日本支部公認インプラントスペシャリスト
■リージョナルスタディクラブミーティング■ 更新5単位

Message:

2017年にITI Study Clubの支部制が発足し、関東に2つの支部ができました。ITI のアクティビティを上げていくため、年に1度合同でミーティングを開催することとなりました。初回の今年度は、ITI Section Japan 新リーダーシップチームより3名の先生をお招きしご講演をいただきます。また午後からは、各SCメンバーによる症例/研究発表、そしてYoung & New ITIスピーカーの発表を予定しています。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。ITIメンバー以外の方のゲスト参加も歓迎いたします。

SCディレクター 一同

SC Information:

関東1支部			関東2支部		
SC名	SCディレクター名	SCコディレクター名	SC名	SCディレクター名	SCコディレクター名
東京2	新村 昌弘(支部長)	甘利 佳之	千葉北	田中 譲治(支部長)	木村 健二
北関東	中島 和敏	齋藤 琢也	千葉南	飯島 俊一	佐藤 隆太
新潟	佐藤 孝弘	上田 一彦	東京1	勝山 英明	千 栄寿
東京3	塩田 真	—	MM	北條 正秋	小川 秀仁
PACKS東京	月岡 庸之	野村 智義	神奈川4	栗林 伸之	杉山 雅一
東京SUN	尾関 雅彦	樋口 大輔	横浜	佐藤 淳一	小林 真理子
西東京	原 俊浩	瀬田 寿樹	YC神奈川	児玉 利朗	上野 大輔
			長野	細山 信	武井 賢郎

Meeting Data:

Date: 2019年2月17日(日)
9:30~16:45

Venue:
東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー6F
TEL: 03-6888-8080(代表)

[懇親会] 17:00~19:00(会費: 5000円)
3F イタリアンレストラン

Main Speaker:



勝山 英明 先生

ITI Section Japan チェアマン
医療法人さくら会 理事長
日本口腔インプラント学会 専門医・指導医
日本顎顔面インプラント学会 指導医
CID (Center of Implant Dentistry)



近藤 尚知 先生

岩手医科大学 歯学部補綴・インプラント学講座
ITI Study Club コーディネーター, ITI フェロー
日本口腔インプラント学会 専門医, 指導医
日本バイオインテグレーション学会
認定インプラント指導医
ITI日本支部公認インプラントスペシャリスト



上浦 庸司 先生

医療法人熊澤歯科 上浦歯科クリニック
ITI コミュニケーションオフィサー, ITI フェロー
北海道大学臨床教授
Center of Implant Dentistry (CID) Club 理事
小樽歯科衛生士専門学校非常勤講師
日本口腔インプラント学会, 日本歯科補綴学会
日本フィンランドむし歯予防研究会臨床理事
インプラントスクディグループ小樽代表

Program:

9:30~
11:45

シンポジウム I

1. 開会の辞 新村 昌弘 先生
2. ITI vision 2019 上浦 庸司 先生、勝山 英明 先生
3. インプラント治療のパラダイムシフト 勝山 英明 先生

近年、我々を取り巻く環境には大きな変化が見られる。例えば急速な高齢化、審美性や長期予後に関するような治療に対する要求レベルの上昇、低侵襲治療の必要、デジタルワークフローへの期待などが挙げられる。こういった急速な環境変化に対応するための新たなコンセプトと取り組みについて検討したい。

4. エビデンスに基づいた口腔内スキャナーと3Dプリンタの臨床応用 近藤 尚知 先生

歯科臨床の現場に、IT (Information Technology) が導入されて久しい昨今、口腔内スキャナーによる光学印象が臨床応用されるようになり、模型は3Dプリンタによって造形される時代となってきた。さらには、チタンまたはジルコニア製の補綴装置製作にはCAD/CAMが必要不可欠なものとなるなど、現在の歯科医療はITの導入なしには成り立たなくなっている。一方、口腔内スキャナーの精度と3Dプリンタで造形した技工物の経時的形態変化については、未だ不明な点も多い。現状として、デジタル・デンティストリーの臨床応用には解明・解決すべき課題も少なくないが、それを上回る多くのメリットがあり、今後のさらなる臨床応用に大いなる期待が寄せられている。本講演では、当講座で行った口腔内スキャナーと3Dプリンタに関する研究の結果を紹介し、エビデンスに基づいた臨床応用の方法を説明する予定である。

12:40~
16:45

シンポジウム II

- (各15分+質疑応答5分)
1. メンバー症例/研究発表 7名: 村上 大悟先生、上田 一彦先生、甘利 佳之先生、今 一裕先生、大越 良隆先生、佐藤 大輔先生、徳永 遼先生
 2. Young & New ITI スピーカー発表: 山口 菊江先生、山本 麻衣子先生、小林 真理子先生
 3. ストローマンからのアップデート
 4. 開会の辞 田中 譲治 先生

General Information:

受講対象者: ITIメンバーまたは、趣旨にご賛同いただける歯科医療従事者

定員: 180名 (先着順)

参加費: 無料

申込方法: ITI SC所属メンバー → SCから届くInvitation Email の Confirm をクリック
支部以外のITIメンバー → ITInetから Request to attend as Guest をクリック
Non-ITIメンバー* → www.iti-japan.org のStudy Club (右QRコード) から



*ITI Study Clubに通算
2回以上ご参加の方は
ITIにご加入いただけます。